



# 北部包括だより

磐田市北部地域包括支援センター

平成30年  
1月号

## 新年明けましておめでとうございます

北部地域包括支援センターは、地域の皆様の相談窓口として職員一同張り切ってまいりたいと思います。  
本年もよろしくお願い申し上げます。



## オレンジカフェ IN 北部

オレンジカフェとは、認知症になっても、住み慣れた地域でいつまでも自分らしく生活できるよう、認知症の人も家族も地域の方もスタッフも、同じ場所に居合わせる仲間として、おいしい飲み物を飲みながら気軽に集い語り合う場所の一つです。日頃不安に感じていることや、経験談を話したり、みんな音楽を聴いたり、歌ったりしながら時間を過ごすことができます。

認知症になると、認知症の方も家族の方も人との触れ合いがぐんと少なくなります。このような場所を設けることで、閉じこもりがちの方が外に出る第一歩が踏み出せると思います。

昨年は、富士見町会館、グループホーム苦楽舎（匂坂上）、遠州の園（大久保）をお借りして「音楽に合わせて楽しい時間をすごしましょう」「口腔ケアについて」などの内容でカフェを開催し、多くの参加者の方と触れ合うことができ、短い時間でしたが楽しく過ごすことができました。

北部包括支援センターでは、認知症の方とその家族が語らう場としてのカフェ以外に、地域の方の居場所としてのカフェ、認知症を知ってもらい理解者を増やしていく目的のカフェなど企画しています。地域の方の参加もお待ちしております。皆様の協力のもと地域一丸となり、認知症の方や高齢者の方を支えることのできる場所としていきたいと思っております。



29年7月、苦楽舎さんで行われたオレンジカフェの様子

## 移動スーパー「とくし丸」を利用してみませんか？

最近は大形スーパーができて、そこに行けば何でも揃い、買い物が便利になりました。しかし、大形スーパーは郊外や少し離れた場所にあるため、車に乗れない方はなかなか行くことができません。

今まではすぐ近くにお店があり、歩きや自転車でも行けたのに、最近では店じまいをされるところも増え、「ちょっとそこまで」といった買い物ができなくなり、日常の買い物に不自由な思いをされている方も多いと思います。

そのような不便さを「移動スーパーとくし丸」が助けてくれます。

「移動スーパーとくし丸」は、杏林堂さんが行っている移動販売で、軽トラックに野菜や魚、肉や調味料、お菓子や飲み物、日用雑貨まで詰め込んで自宅近くまで来てくれます。

ちょっとそこまでエプロンをつけたままでも出掛けられますし誰でも利用できます。

是非一度お越しください。

**第1・第3・第5水曜日（13：30～14：20）遠州の園**

**毎週水曜日（14：30～14：50）ケアハウス花みずき**

**毎週火曜日（14：00～14：20）大藤9区公会堂**



軽トラックに乗っていないものでも、声を掛ければ次回持ってきてくれます。

## 北部地域包括支援センターでは

- 介護保険の申請をしたい
- 車椅子を借りたい、デイサービスに行きたいなどの介護保険で受けられるサービスの紹介
- 実家に居る一人暮らしの親、または近所の一人暮らしの高齢者がちょっと心配で…
- あのお宅、高齢者虐待じゃないよね？なんて気掛かりなこと
- 高齢者の方の権利や財産を守る「成年後見制度」について

などなど、高齢者の方の生活全般にわたり相談をお受けします。



**※地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）等の専門職員を配置しておりますので、様々な相談に応じられます。**



**地域包括支援センターは  
高齢者の相談窓口です**

**住所** 磐田市見付 2510-4

**TEL** 0538-36-4865

**FAX** 0538-36-4603

**担当地区**

城山中学校区  
向陽中学校区

**営業日・時間**

月～金曜日（祝除）  
8:30～17:15